

科目名	グローバル音楽研究	形態	講義	開講期	春学期
担当教員	梶山 宇一	単位	2	年次	1

＝授業科目の目標＝

世界中の貴重な映像（DVD）を大型スクリーンで視聴しながら、各国の風土や文化を知る。地球上にある数多くの音楽や舞踊を学ぶことで、豊かな知性と感性を養う。アフリカ、ヨーロッパ、アジア、アメリカ、それぞれの大陸で生まれた色彩溢れる美しい芸術と、文化の魅力に触れる。人類の歴史の中で無数に生まれてきたメロディーやリズム、その奥深さや発祥の意味を知り、視野の広い指導者になるための基礎を学ぶ。

＝履修の条件と学習の方法＝

フラメンコ、タンゴ、アイリッシュダンス、ジャズ、シャンソン、ラテン音楽など、世界中の国々で生まれた音楽の魅力はどこにあるのかをリサーチし研究する。日本にはない異文化の芸術に触れることで、他国の文化を尊敬することの大切さを知り、日本が持つ独自の音楽や文化の素晴らしさを発見する。授業で毎回違うテーマを挙げ、その国や音楽のジャンルの魅力について、クラス全員でディスカッションする。ビデオや、生演奏を鑑賞し、異文化の魅力に触れる。

＝授業内容＝

- | | | |
|-----|-------|---------------------------------------|
| 1回 | 想像力 | (ガイダンス：講義の目標や内容の確認) |
| 2回 | 音楽の起源 | (日本太鼓、アフリカンドラム) |
| 3回 | 楽器と文化 | (スペイン フラメンコ、アルゼンチンタンゴ) |
| 4回 | 季節と気候 | (インド インドネシア、楽器の特色) |
| 5回 | 祭りと踊り | (ブラジル サンバ、ラテン音楽、韓国舞踊) |
| 6回 | 文明 | (エジプト、メソポタミア、インダス、黄河文明) |
| 7回 | 宗教と音楽 | (キリスト教、イスラム教、仏教) |
| 8回 | 衣食住 | (和食、イタリアン、中華料理、) |
| 9回 | 哲学 | (中国哲学 陰と陽) |
| 10回 | 先住民族 | (アイルランド、ケルト人、インディアン、インカ人、大和民族) |
| 11回 | 戦争と難民 | (アメリカ ジャズ、広島と長崎、ユダヤ人、黒人) |
| 12回 | 富と権力 | (イタリア ローマ帝国、オーストリア ハプスブルク家、音楽の都 ウィーン) |
| 13回 | 感情と歌 | (フランス シャンソン、ポルトガルのファド、ブルース、日本の演歌) |
| 14回 | 言語と人々 | (ジョンレノン、ビートルズ) |
| 15回 | まとめ | |

＝成績評価の方法と評価の基準＝

出席状況・授業態度・提出物・試験を総合して評価する

＝その他＝

テキストは特になし